



世田谷
いいとこ、
見つけた

コロナのピンチをチャンスに変える 優秀な人材を積極的に採用し 事業発展の礎に 梶原建設株式会社

例年とは異なる応募状況を活用

私たちが安全に生活するために必要な道路標識や横断歩道。梶原建設株式会社は、そのような交通安全施設の設計・施工・管理・メンテナンスを行う企業で、創業時から区内の施工を中心に45年の歴史を刻んでいます。

交通事故が起きたときなどは緊急対応が求められることもあるため、「コロナによる緊急事態宣言時は、業務が減っていても休業できなかった」そうですが、常務取締役の梶原匡弘さんは「その反面、例年ではなかなかできないことにチャレンジできて、会社の構造・考え方を大きく変える期間になった」といいます。

特に変化が大きかったのが人材採用で、それまで応募が少なかった事務職系の強化に成功。「ハローワーク」や、「世田谷で働こう!」などの公的な人材採用支援事業の活用で多くの応募があり、例年よりコストをかけずに4名を採用できたとのこと。社会情勢が不安定な状況も「今は優秀な人材を確保できる好機」と前向きに考えているそうです。



十数年前に始めた墓石のコーティング事業は関東圏シェア1位に成長



石材を「染める」新サービスは、緊急事態措置期間中にスタッフが中心となって開発



「安心・安全なまちをつくる」という理念のもと、地域に貢献している誇りがスタッフの定着率にも反映



総務部・森さん(2020年6月入社)

6月に採用された スタッフに聞きました

事務職の経験はなかったのですが、営業や接客といった前職の経験が活かせる業務を任せていただいています。挑戦できる場を作ってくださいのありがとうございます。



常務取締役 梶原 匡弘さん



新卒採用にも積極的に、リモートでの会社説明会や面談も実施

スタッフを大切にすることで事業を推進

梶原建設株式会社の改革は人材採用だけにとどまらず、育成方法も変更。それまでほぼ一律で考えられていたキャリアプランは、面談で目標設定や身に付けたいスキルなどをヒアリングしたうえで、会社のビジョンとすり合わせたプランを個々に作成。さらに生活環境やバックグラウンドにあわせた働き方の多様化にも対応しているそう。モチベーションをもって働ける環境を整えたところ、意欲的なスタッフにより新商品が開発されるなど、結果もでてきているといいます。

「10人いれば10通りのキャリア・育成方法がある。様々な特長を持ったスタッフを大事にして、みんなが考えたアイデアを活かす仕事を増やしていきたい」という梶原さん。「はたらくお母さん支援」「シニア採用」「ジョブリターン制度導入」などバラエティに富んだ採用活動を始めたうえ、2011年から継続している新卒採用も変わらず実施することのこと。コロナによる停滞期を有効活用して社内の人事環境を整えることで、さらなる躍進を視野に入れているようです。

梶原建設株式会社

給田4-12-18 梶原ビル
TEL:03-3307-7726
<https://kajiken.co.jp>